

藝文協だより

第212号

平成23年3月
(社)富山県芸術文化協会
〒930-0096 富山市舟橋北町7-1
県教育文化会館内
☎(076)441-8635(内線123)

平成22年度芸術鑑賞 邦楽公演

春響～いと・たけ・舞～

▼「松竹梅」



▲箏と語りによる「道成寺」



▲「茉莉花」



▲「邂逅-白き峰によせて-」

3月13日(日)富山県教育文化会館において平成22年度芸術鑑賞を開催しました。

第1部の「松竹梅」では、国内のみならず海外でも活躍されている黒川真理さんの優美な箏の調べにあわせて邦楽界のプリンス・藤原道山さんの尺八と大谷祥子さん、遠藤千晶さんの三絃、藤舎呂鳳、福原鶴之助さんの鼓、藤舎推峰さんの笛のお囃子が加わり、舞台上にさらに華やかさを添えました。箏と尺八による「上弦の曲」に続いて、藤原さんとフラメンコダンサーの高木亮太さんによる「邂逅-白き峰によせて-」では、尺八とフラメンコが融合するという奇跡を披露。

第2部の「道成寺」では、黒川さんの箏に劇団文芸座の小泉邦子さんの語りで物語は進行し、女の情念の世界を表現しました。続いて、「箏篋歌」は、黒川さん、大谷さん、遠藤さんによる雅な箏演奏。洋舞の可西舞踊研究所が共演した「茉莉花」では、エキゾチックな香りが漂う舞台で観客を魅了しました。

終演後、黒川真理さんから、つい2日前に発生した東日本大震災について触れ、「東京から出演者の方々が苦労して来県され感動しました。このような大変な状況で、被災者の方々には心苦しい気持ちにもなりました。でも少しでも自分たちにできることがあれば、と思い直し開催しました。多くの皆さんのおかげで無事終えられ、今は感謝の心でいっぱいです」との挨拶がありました。

黒川さんは、観客に向けて、被災者に対する義援金の援助を呼びかけました。前日には出演者の皆さん全員から出演料の一部、計20万円が寄付されました。また、当日観客の皆さんからの義援金、21万8150円が集められ、ただちに北日本新聞社へ預託しました。

Samedi
26 Mars
Venez tous pour
l'opération
Solidarité
Japon
de 15H00 à 18H00
ACCÈS LIBRE



Salle du Ponant
Théâtre Princesse Gracia
12, Avenue d'Estérel

ASSOCIATION
MONACO • JAPON
モナコ日本協会
contact@monacojapon.asso.mc
www.monacojapon.asso.mc

モナコで行われたチャリティ公演のポスター

東日本大震災 海外からのメッセージ

3月11日(金)に発生した「東日本大震災」のニュースは、瞬く間に世界中を駆け巡り、海外との芸術文化交流を活発に行っている芸文協には、関係各国から多数のメッセージが寄せられました。

「富山の友人は無事か」「私達は貴方がたと共にある」「どうか一日も早い復興を」といった、海外関係者からの心に迫るメッセージは、延べ67通届けられています。また交流の深いプラハ芸術大学とモナコの劇団ステュディオ・ドウ・モノコより、チャリティ公演を現地で開催するという報告があったのをはじめとして、世界各地

で義援金の送付など具体的な支援の動きが広がっているそうです。地震、津波に続き発生した原発事故に関しては、放射能汚染を懸念したフィンランドやモノコの関係者より疎開受け入れの申し出も来ています。

国境を超えた友情の輪を実感するとともに、芸術文化を通し私共に出ることを真摯に行っていきたいという思いを新たにしております。

第29回とやま文学賞授賞式 文学賞 若栗清子さん(小説) 「ボクの手紙」

第29回とやま文学賞の授賞式を、3月23日(水)午前10時から、富山県民会館304号室にて行いました。

今回の文学賞には総数63編(小説19、評論0、児童文学1、随筆2、詩15、短歌8、俳句11、川柳7)の応募があり、作家の木崎さと子先生と、文学博士・お茶の水女子大学名誉教授・英文学者の外山滋比古先生による選考の結果、文学賞は若栗清子さん(小説)「ボクの手紙」に決定しました(若栗さんは第13回に続き史上初の2度目の受賞)。

式では小泉博芸文協会長より文学賞受賞者に賞状と正賞(辻志郎氏作ブロンズ像「人間門」)及び副賞を、また佳作の方には賞状と記念品が贈呈されました。若栗さんは受賞者挨拶の中で東日本大震災に触れ、「言葉は無力じゃない。人の心に灯りをとることが出来る」と、言葉の持つ力への思いを新たにしました。

来賓に石井隆一富山県知事代理の村椿晃富山県生活環境文化部長、中沖豊芸文協最高顧問、北村

廣明NHK富山放送局長をお迎えし、「とやま文学」第29号執筆者など多数の文学関係者の列席も得て、式は盛会のうちに終わりました。

その後同室で受賞者との懇談会が開催され、吉田泉編集委員長の進行のもと、活発な意見交換が行われました。

佳作は次の通りです。(敬称略)

- 細川喜久恵(詩) 「老理容師」
- 四辻 利弘(短歌) 「親癌日誌」
- 細川喜久恵(俳句) 「紅絹布」
- 八木 孝子(川柳) 「日めくり」

「とやま文学」第29号は芸文協事務局他にて定価一、〇〇〇円(税込)で販売しております。なお芸文協会員は事務局でお求め頂いた場合、最新号1冊目のみ八〇〇円で購入頂けます。郵送でも販売(送料別途)しておりますので、詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

「とやま文学」第29号合評会

6月12日(日)午後2時より 富山県教育文化会館403号室



受賞者を交えた懇談会



文学賞受賞者の若栗清子さん

「とやま世界こども舞台芸術祭2012」 第2回実行委員会を開催

来夏（平成24年）7月31日（火）から8月5日（日）に開催される「とやま世界こども舞台芸術祭2012」の第2回実行委員会が3月18日（金）富山県民会館304号室で行われました。

海外15カ国、県外15団体、県内からも多数の団体を参加予定とすること、期間中のスケジュール案、平成23年度事前準備事業の予算案などが説明され、承認されました。

今回新たに、アジア諸国の舞台芸術活動をDVDにより紹介する「アジア舞台芸術映像祭」を開催する運びとなり、映像を映しながら、各国の舞台芸術の現況を解説する予定にしております。

また、この舞台芸術祭の広報・告知のため、海外の団体を招へいし、県内の芸術文化団体と共演する「ブレ公演」を開催いたします。平成23年度、24年度の2年度にわたり、県内全市町村で行う予定です。「ブレ公演」では、県内芸術団体の他に、ハンガリー・劇団ブレイヤーズ・スタジオ・デブレツェンによる演劇「マッチ売りの少女」の日本語上演やチェコ・ボヘミアバレエ団によるクラシックバレエなどが予定されています。2008年に開催しました世界こども舞台芸術祭の時と同様に、一口五千円（何口でも可）の協賛

金を募集しております。皆様の温かいご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。お問い合わせは、とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会（当協会内）までお願いいたします。

2月22日に起きたニュージーランドの地震で富山外国語専門学校多数の皆さんが被災され、お亡くなりになりました。同校には前回2008年の舞台芸術祭はもちらん、1989年の富山国際青年演劇祭から6回にわたり、ボランティア通訳としてご協力いただいております。とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会は、救済金として10万円を北日本新聞社に預託いたしました。



平成22年度 芸術文化指導者招へい事業 （合唱・吹奏楽・オーケストラ）

1月から3月にかけて「芸術文化指導者招へい事業」を実施しました。

合唱部門のワークショップ（プロデューサー＝重松秀子）は、1月29日（土）・30日（日）、2月5日（土）・6日（日）に合唱指揮者の大門康彦先生をお招きし、富山市民芸術創造センターで開催しました。それぞれ、県内の中学校、高校の合唱部や一般の合唱団員を対象に行われました。大門先生には、合唱音楽の表現法や発声法を中心に丁寧な指導して頂きました。先生の熱い指導に受講者らは、集中して練習に励みました。

2月19日（土）・20日（日）には、富



（合唱部門）大門康彦先生

山市民芸術創造センターと富山県高岡文化ホールにおいて、吹奏楽部門ワークショップ（プロデューサー＝加納佑成）を行いました。ユーフォニアムの岩黒綾乃先生をお迎えし、県内の中学校、高等学校などの方々を対象に、ユーフォニアムの基本奏法、練習法を中心に指導して頂きました。岩黒先生自らも楽器を手にとって熱心に演奏法の指導をされ、受講した生徒らは、基礎の大切さを学びました。

オーケストラ部門のワークショップ（プロデューサー＝小澤眞琴）は、指揮者の坂本和彦先生をお招きして、3月26日（土）・27日（日）の2日間、富山市民芸術創造センター



（吹奏楽部門）岩黒綾乃先生

で開催し、とやまレディースオーケストラ（富山音楽院）、富山県オペラ協会、富山シテイフィルハーモニー管弦楽団のメンバーらが受講しました。坂本先生には、オーケストラにおける演奏技術の指導を中心し、室内楽や管弦楽合奏にわたっても指導をして頂きました。

なお、3月18日（金）～21日（月）富山市民芸術創造センター、高岡開進堂楽器、富山県立高岡高等学校で予定しておりました、デマーニ・シヤロルタ先生（ハンガリー）をお迎えしての合唱部門ワークショップ（プロデューサー＝重松秀子）は、東日本大震災の影響により、デマーニ先生の来日が実現しなかったため、止むなく中止となりました。



（オーケストラ部門）坂本和彦先生

平成22年度 県民ふれあい公演

1月と2月に「平成22年度県民ふれあい公演」のうちの最後の2公演を行い、平成22年度の掉尾を飾りました。



1月22日 特別養護老人ホームのむら藤園苑

1月22日(土)は、高岡市の特別養護老人ホームのむら藤園苑において吹奏楽の公演を開催しました。富山県立高岡工芸高等学校吹奏楽部のメンバーが、「北国の春」や「明日があるさ」、「青い山脈」など、お年寄りにも馴染みのある曲を披露。出演者と観客らは共に和やかな時間を過ごしました。

2月20日(日)は、「なんと！吹奏楽団」による公演を小矢部市立津沢小学校で行いました。「ハリウッド万歳」や「となりのトトロ」、「アメイジング・グレイス」などが演奏され、会場を包み込む迫力が響きに生徒たちは惹きつけられていました。



2月20日 小矢部市立津沢小学校

もよおしの記録と案内

- 第47回富山大学合唱団定期演奏会 3月5日(土) 富山市民プラザ アンサンブルホール
- 第18回春を生ける北日本いけばな展 3月10日(木)～3月15日(火) 高岡大和6階ホール
- 平成23年度「春の北國宝生能」 4月3日(日) 石川県立能楽堂
- 温井源喜 遺作展 4月8日(金)～4月12日(火) 富山県民会館
- 第40回富山県春の短歌大会 4月9日(土) 富山県高岡文化ホール 1階 多目的小ホール
- 第53回清溪社現代書展 4月15日(金)～4月17日(日) 富山県民会館 地下展示室

- 高岡御車山祭協賛・「高岡茶会」 4月23日(土)～4月24日(日) 国宝 高岡山 瑞龍寺
- 黒川真理 箏コンサート「花と月」とジャズの調べにのせて 4月23日(土) 北日本新聞ホール
- 桐朋アカデミー・オーケストラ レクチャー&コンサート 4月29日(祝) 富山市民芸術創造センター・リハーサル室
- 第58回富山県女流書道展 5月12日(木)～5月17日(火) 大和富山店 5階ホール
- 龍山支派創立125周年 富山支派創立35周年記念花展 野外展「場にいける」『きらめき・輝き・てんこもり』 5月21日(土)～5月22日(日) ホテルグランド・イン・ジュエリー階 ロビー、魚津市役所前公園
- 熊川哲也Kバレエカンパニー「ロミオとジュリエット」 5月21日(土) オーバード・ホール
- 武蔵野音楽大学同窓会富山県支部 第36回研究演奏会 5月22日(日) 富山県教育文化会館ホール
- 富山大学医科薬科管弦楽団 第34回定期演奏会 5月28日(土) アイザック小杉文化ホール ラポール
- 桐朋学園大学院大学 桐朋アカデミー・オーケストラ コンチエルト実習公開授業 第1日、第2日 5月28日(土)～5月29日(日) 富山市民芸術創造センター・リハーサル室
- 女声合唱団「コールあい」第12回定期演奏会 6月5日(日) 滑川西地区コミュニティホール
- 第33回ブロードムナードコンサート アイザック小杉文化ホール ラポール 6月11日(土)
- 草月三創会展 勅使河原茜家元継承10年記念「チャリティー」 6月11日(土)～6月12日(日) 富山県高岡文化ホール
- 伝えたい70年のあゆみ 池坊富山支部創立70周年記念 池坊富山支部青年部創立30周年記念 いけばな池坊展 6月17日(金)～6月20日(月) 富山県民会館 地下展示室
- 桐朋アカデミー・オーケストラ 特別演奏会 6月19日(日) オーバード・ホール
- 平成23年度富山千吟会吟道大会 6月19日(日) 富山県高岡文化ホール 大ホール
- 津田バレエスタジオ 第3回発表会 6月26日(日) 富山県高岡文化ホール 大ホール
- 華の会35周年記念「民踊華まつり」 7月2日(土) 富山県高岡文化ホール
- いかんまいけ オペラVoi・1 7月9日(土) 北日本新聞ホール
- 中川モダンバレエアカデミー 第21回発表会 7月30日(土) 富山県民会館
- 澤武紀行サマールコンサート「ドラマチックコンサート」歌宴(うたげ) 8月20日(土) 射水市高周波文化ホール(新湊中央文化会館)小ホール
- 2011年花まつりフラワーデザイン展&フラワショー「花心論」 9月30日(金)～10月1日(土) アイザック小杉文化ホール ラポール
- 桐朋アカデミー・オーケストラ 第43回定期演奏会 10月1日(土) オーバード・ホール

●ご寄付●

利田みさき氏 30万

利田みさき氏から、第41回富山新聞芸能賞賞金30万円を子どもたちの文化活動に役立ててくださいと、来年度(第34回)の富山県こどもフェスティバル事業に、ご寄付を頂きました。

ご厚志に深く感謝し、皆様にご報告いたします。

おもむきの人々

(平成23年1月以降受賞順・敬称略)

- 第25回俳人協会評論賞 中坪 達哉
- 第41回富山新聞芸能賞 井上 宗朋
- 第50回記念日本現代工芸美術展 内閣総理大臣賞 立川 善治

この度、故齋藤清策先生の遺作2作品が、ご遺族から寄贈されました。芸文協役員室に飾らせて頂きました。ご厚意に深く感謝申し上げます。

桐朋学園大学院大学 桐朋アカデミー・オーケストラ 協奏曲の夕べ

10月28日(金) オーバード・ホール

桐朋アカデミー・オーケストラ 特別演奏会 11月18日(金) オーバード・ホール

(平成23年3月31日受付まで)